



第80期生学校説明会実施

先週23日(火)来年度入学予定者・保護者の皆様をお迎えし、「新入生学校説明会」を実施しました。会では、授業参観、生徒会役員による学校行事・部活動紹介、担当職員による説明、質疑応答等を行いました。



入学式は4月5日(金)、新たな一歩が始まります。 ※写真は説明会の様子

さて、「中学校とはどういう場所なのか」…。

文科省によれば(初等中等教育と高等教育との接続の改善について答申平成11年中央教育審議会)、高等学校段階までの初等中等教育は、人間として、また、家族の一員、社会の一員として、更には国民として共通に身に付けるべき基礎・基本を習得した上で、生徒が各自の興味・関心、能力・適性、進路等に応じて選択した分野の基礎的能力を習得し、その後の学習や職業・社会生活の基盤を形成することを役割としている。また、育成すべき資質・能力として、**ア 国語を尊重する態度を育て、これを的確に理解し、国語により論理的に思考し、適切に表現する能力を養うこと。**また、国際社会に生きる日本人として外国語によるコミュニケーション能力を育てること。

イ 我が国の歴史・文化・伝統に対する理解と愛情及び諸外国の文化と歴史に対する理解とこれらを尊重する態度を育てるとともに、郷土や国を愛する心、世界の平和、国際協調に努める心を育てること。

ウ 事象を観察し、理解し、論理的・科学的に思考したり、数理的に考察し処理する能力や情報社会において必要な情報活用能力を育てること。

エ 家庭生活や社会生活の意義を理解し、家庭、社会及び国家の形成者として主体的・創造的に実践する能力と態度を育てること。

オ 芸術を愛好し、芸術に対する豊かな感性を育てること。また、健康な心身と強い精神力を培い、運動に親しむ習慣、健康で安全な生活を生涯にわたって営む態度を育てること。

カ 生命を尊重し、他人を思いやる心、自然や美しいものに感動する心や畏敬の念、人を敬う心、正義感、責任感、公德心、人権尊重の精神、ボランティア精神など豊かな人間性を育てること。

キ 自己の生き方を主体的に考え進路を選択する態度を育て、勤労を尊ぶ精神を身に付けさせ、さらに進路に応じて職業生活に必要な知識・技能を習得して生涯にわたりその向上に努める態度を育てること。としています。

さらに、発達段階に応じた教育目標として、中学校段階では、社会的自立のために必要な資質・能力の育成を図るとともに、生徒の興味・関心、能力・適性等の多様化に対応して、選択による学習を行う。特に進学や職業選択の準備のため、自らの生き方を考えて行動する能力や態度及び主体的に進路を選択する能力を身に付けるとともに、その後の学習や職業生活を通じて一層伸張されるべき自己の個性を見いだしておくことが重要である。としています。

義務教育最後となる中学校の3年間で、授業はもちろん、様々な体験を通してこうした力を身に付けていくこととなります。

祝東北中学校スキー大会

清水快真	フリー	4位	クラシカル	6位
清水健真	〃	9位	〃	12位
津嶋柚汰	〃	29位	〃	30位
荒澤凜桜	〃	31位	〃	32位

祝仙北地区

非行防止・健全育成標語

山口海嘉 優良賞

「気をつけて ボタン1つで 落とし穴」

祝大曲仙北小中学校スキー大会

伊藤愛莉 中学女子大回転 5位